

6月25日（土）1限目「留学生と地域の交流『おにぎり交流会』」

担当教員：福祉総合学部 福祉総合学科

姜東星 助教

留学生が市民との交流を通じて、日本の日常生活や暮らしぶりを体験することを目的とした「おにぎり交流会」が2015年1月から始まりました。

留学生が日本の家庭を訪問し、おにぎりを一緒に作ったり、書道をしたりなど、実際に行われた様子をスライドで見せてもらい、この交流会に参加した留学生の感想を聞くこともできました。

講義の終わりでは古くから伝わる中国文化のひとつ「切紙」を体験しました。見た目は難しそうですが、皆様上手に完成しました。

